

新型コロナ

感染再拡大 防止対策の徹底を!!

政府は、新型コロナの緊急事態宣言を、3月1日から6府県で解除。これから人の移動や会食機会が増す時期です。ワクチン接種にはまだ時間がかかり、感染力の強い「変異株」も現れており、専門家の多くは感染再拡大を懸念しています。

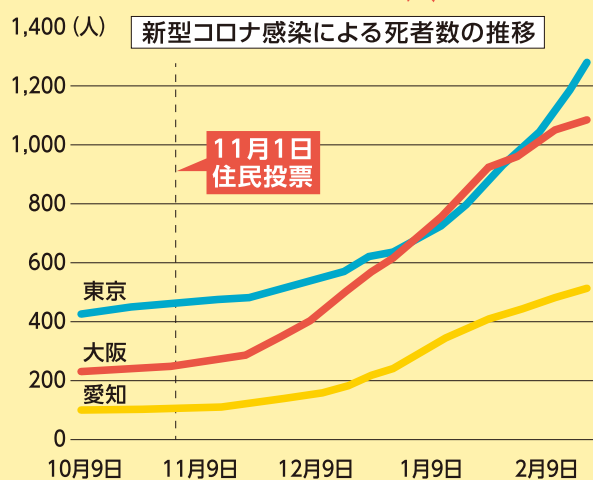
経済回復はPCR検査抜本拡充、医療・保健所体制充実で

吉村知事は、「感染を抑え込みながら、社会経済との両立を」と言いますが、府の新年度のコロナ対策は、ほとんどが前年の継続。高齢者施設などの無症状者を含む検査も、従事者と新規入所者限定です。

無症状者を含めたPCR検査の拡大、医療や介護、保健所の充実で、感染再拡大を抑えることこそ、経済の回復につながります。

なぜ多い大阪のコロナの死亡者数 医療機関への支援、保健所の体制強化を

3月1日現在の大阪の新型コロナ感染による死者数は1,123人。感染者数が倍以上の東京は1,400人です。感染者に占める死亡率は2.3%と東京の1.2%を大きく上回ります。



死亡率は東京の2倍

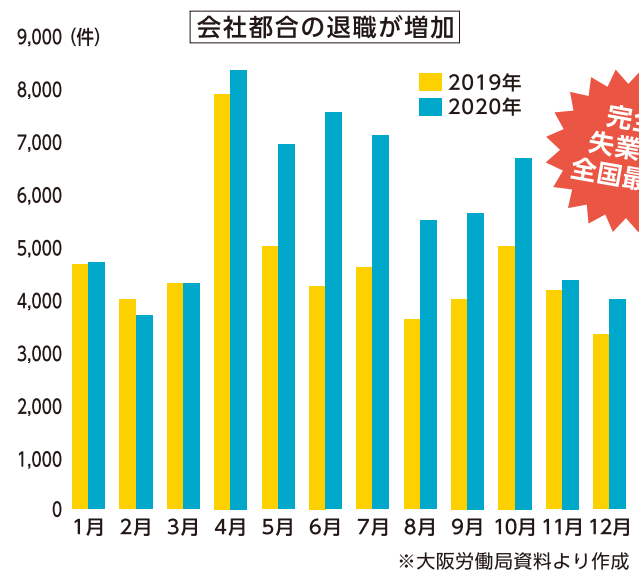
感染拡大のなか

収束まらずに住民投票強行

新型コロナ感染拡大が収まらないなか、「住民投票よりコロナ対策を」の市民の声を無視して松井市長と吉村知事は住民投票を強行。

大阪市の感染症対策本部会議は5月22日から12月4日まで半年以上も開かれませんでした。

規模・実態に応じた事業者支援、雇用対策を



完全失業率全国最悪

■完全失業率 最悪

昨年7月～9月の大阪の就業者は前年同期から6万3千人減少、完全失業率は、全国最悪の3.9%です(総務省・労働力調査)。

■飲食店の倒産 最多

昨年1月～10月の飲食店の倒産件数(負債1千万円以上)は全国で730件、うち大阪が132件で東京の116件を上回り全国最多です(東京商工リサーチ)。

府市「広域行政一元化」 やってる場合じゃありません

「明るい会」「よくする会」が会見

2月19日、記者会見を行い、コロナ危機を乗り越えるため、大阪府・大阪市をはじめ、府内の全自治体が感染対策に全力を傾けるよう呼びかけ。「広域行政一元化」条例案などを議論している場合ではないと求めました。



「無症状者を含めてPCR検査を繰り返し行うべき」と訴える医療関係者